

共生社会ホストタウン追加登録団体の活動計画（2019.12）

自治体名 (所在都道府県名)	相手国	活動計画
松山市・愛媛県 (愛媛県)	台湾 (ボッチャ・パラ柔道) モザンビーク (パラ陸上)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019年10月には台湾及びモザンビークパラ選手の事前合宿を受入れ、高校・大学生及びパラアスリートチームとの合同練習や高校生による地元食材の料理提供等の交流を行った。2020年にも両国の事前キャンプを受入れ、小中学校や特別支援学校の児童・生徒との交流を通じ、パラスポーツへの理解と心のバリアフリーを促進する。今後とも、両国パラ選手等との継続的な交流や、ボッチャの指導者育成・競技人口拡大等を通じ、共生社会を実現する。 ・ 旅客施設のエレベーターの設置や段差の解消、改札口の拡幅、低床式路面電車・低床バスの導入に対し、助成を行うことにより公共交通のバリアフリー化を実施している。また、観光地及び公共施設、民間施設等の「松山市バリアフリーマップ」を作成し、市民への配布やバリアフリー情報サイトでの発信を行っている。今後、路面電車の駅前広場内引込み等の松山駅周辺地区の一体的な整備を進め、障害者や高齢者が利用しやすい街を目指す。 ・ 2019年に中心市街地商店街でステージ発表やアート作品の展示・販売、障害者とデザイナーがアート作品を活用した商品化を検討するワークショップ等を行う「障がい者芸術文化祭」を初開催するとともに、美術館でアート作品を展示・顕彰した。来年度以降も、障害者芸術文化活動の発表の場を充実・発展させる。また、障害者がサポーターとともにタンデム自転車で走行する体験会等を通じ、障害者の社会参加や心のバリアフリーを進める。